

2012年1月6日

## 第27回 関東産業衛生技術部会・研修会のご案内

関東産業衛生技術部会会長 田中茂  
(十文字学園女子大学大学院人間生活学研究科)

### 難聴を考える

新年明けましておめでとうございます。本年も産業衛生技術部会へのご支援を宜しくお願いします。

騒音職場は、労働衛生の分野において最後まで残るテーマであるといわれています。遮音について環境改善を進めても 10dB 下げるのが大変であります。耳栓は 20dB 程度の遮音効果があり、曝露防護のために大変有効であります。作業現場で耳栓を適正に装着されていない事例を多く見かけます。更に、職業性難聴とともに、加齢によっても難聴になります。そのため、難聴への問題意識が、化学物質による健康影響に比べ低いといえるのではないのでしょうか。

今回の研修会では、耳鼻科の立場、公衆衛生や産業保健の立場、そして、補聴器の専門家と幅広い分野の先生方に講演をお願いし、難聴の問題についてもう一度見直し、今後の産業衛生技術部会としての対応を議論したいと考えております。

学会員以外の方でも参加できます。多くの方のご参加を期待しております。

●日時：2012年3月16日（金） 13:00 から 17:00 （12時より受付開始）

●場所：十文字学園女子大学 8411 教室 （8号館 4階）

（埼玉県新座市： JR武蔵野線 新座駅より徒歩8分）

<http://www.jumonji-u.ac.jp/outline/access/index.html>

（大学正門守衛室で、研修会の参加者であることお伝えください）

●参加費：1000円（資料代として）

●参加申し込み：（準備のため、参加希望者は前もってご連絡頂ければ幸いです。）

連絡先：田中茂 (stanaka@jumonji-u.ac.jp TEL 090-2460-4279)

#### ●研修プログラム

司会：田中茂（十文字学園女子大学大学院人間生活学研究科）

- ・ 13:00～13:50 難聴に何故なるのか 中川雅文（国際医療福祉大学病院耳鼻咽喉科教授）
- ・ 13:50～14:40 補聴器（電子耳栓）について（仮題） 深澤佳道先生（日本補聴器センター）
- ・ 休憩
- ・ 15:00～15:50 地域疫学研究の知見から 西脇祐司先生（東邦大学医学部教授）
- ・ 15:50～16:40 産業医の立場として 加部勇先生（古河電工総括産業医）
- ・ 16:40～ 質疑応答

以上

